

## ケースに応じたプロフィーカップの活用法

フリーランス 歯科衛生士 松本 智子 先生

KAVO ■ Kerr

カーのプロフィーカップについて、歯面研磨ペーストのクリニーク チューブ、カボのPMTC用コントラであるスマートマティック プロフィー S31およびS33と共に使用して分かった活用法をご紹介します。

プロフィーカップの特長として豊富なバリエーションが挙げられます。患者様の口腔内に合わせ、様々な形状や硬さから選択出来ることは、効率よく操作を行う上で非常に有効であると言えます。

下顎3-3に対し、クリニーク チューブとクリーニングブラシおよび、プロフィーカップのターコイズ、ティールを用いて施術しました。強固なステインが付着している場合はクリニーク チューブとクリーニングブラシの組み合わせが有効で、ステインを効率よく落とすことができました。それ以外の部分は、ターコイズを用いましたが、こちらはリブのみの内部構造のため柔軟でカップが広がりやすく、歯肉溝へのアプローチも容易です。また、歯間空隙にはポイント形状のティールが使いやすく、プラーク等が付着しやすいブリッジのポンティック部分などにも有効です。

全体的にポケットが深く動揺もあり、さらに唇舌側面にステインが認められる場合は、バイオレットが適しています。適度な弾力で動揺歯に優しく、カップ側面の突起部が汚れを除去します。また内部構造の8枚のブレードによりペーストは飛散せず、とても扱いやすいデザインです。

臼歯部のコンポジットレジン充填前に、クリニーク チューブのペパーミントフッ素なしとカップ中央にナイロンブラシが備わるホワイトを用いて、施術を行いました。小窩裂溝部に残った齲蝕検知液も容易に除去することが出来ました。また、患者様をチェア上でお待ちしてしまう時などPMTCを依頼される場合も多く、その後の治療が接着を伴う場合であっても、クリニーク チューブのフッ素なしであれば安心して施術することができます。



全体的にプラークとステインが付着している患者様にスマートマティック プロフィーS33とスナップオンタイプのオレンジを用いて施術を行いました。柔軟且つ大きめのカップは歯面への接触が大きく、広範囲の研磨がスピーディーに行えました。また、通常のコントラを使用した場合、対合歯へのヘッドの接触や、臼歯部頬側の狭いスペースでは施術が困難でしたが、コントラヘッドが小さいため、最後臼歯部へのアクセスが容易で視界も大きく取れます。グリップ部のスマートな形状はペングリップで持ちやすく、長時間の施術でも疲労感が軽減されます。特にスマートマティック プロフィーS33は、70°の反復運動によりカップはブレず、歯面にフィットした状態を維持します。スナップオンタイプのカップは初めて使用しましたが、脱着もスムーズで、回転中に外れることも無く、操作性も良好です。カーでの今後のスナップオンタイプの展開にも期待しています。

クリニックチューブは以前より愛用していますが、最大のメリットは1本で完了することです。各社から様々なRDA値のペーストが出ていますが、数種類のペーストを限られた時間内で順に使用することはなかなかできません。また、昨今のコロナ禍でマスク使用による口呼吸が増え、上顎前歯切端部にかけてステインが付着しているケースが散見されます。さらに、感染予防の観点からチェアタイムの時間短縮が望ましい最中、軽いステインや硬くなったプラークなどを除去しながら最終研磨まで短時間でできるクリニック チューブは心強い救世主と言えます。

保険適用でのP治療では、SC(縁上歯石除去)から1カ月空けなければ、SRP(縁下歯石除去、所謂歯周治療)を行うことはできません。現在の勤務先では、この1カ月の間にPMTCを挟むことを指示されますが、プラークコントロールが良くない患者さんの多くが歯頸部にプラークが固く付着しザラついています。その歯面を滑沢にしてプラーク除去を容易にする目的で行っています。SRPが終わった後や、数カ月間隔のメンテナンス時にも、PMTCは必須です。歯面がザラザラな状態からツルツルな状態になるということはどういうことか、患者様へはザラザラな陶器とツルツルな洋食器、卵の黄身が付着したらどちらが落ちやすいでしょう?という説明を行っています。

PMTCはSCやSRPで傷つけてしまった歯面を研磨することはもちろん、PMTCを繰り返し、歯ブラシでプラークを落としやすく、付着しにくくしていくことです。ただの清掃では無く、あくまでも治療の一環であるPMTCを行う際に、プロフィーカップをはじめ、使用する器具や材料の正しい選択は非常に重要です。私たちが使いやすい製品を選択することが、患者様に対してより良い治療の提供に繋がります。今回試したカーのプロフィーカップ、クリニックチューブ、カボのスマートマティック プロフィーS31及びS33はそれぞれが機能的であり、それらを組み合わせて使用することが、患者様にとっても私たちにとっても有意義であると思います。

## プロフィーカップ/PMTC用ラバーカップ



製品情報はこちら  
<https://bit.ly/3q970fQ>

一般医療機器 歯磨カップ 医療機器製造販売届出番号: 27B1X00149112300

## クリニック チューブ/PMTC用プロフィーペースト



製品情報はこちら  
<https://bit.ly/3gAJ6Xn>

一般医療機器 歯面研磨材 医療機器製造販売届出番号: 27B1X00149103600

## クリーニングブラシ/PMTC用ナイロンブラシ



製品情報はこちら  
<https://bit.ly/3gyXhMo>

一般医療機器 歯科予防治療用ブラシ 医療機器製造販売届出番号: 27B1X00149102800

## スマートマティック プロフィー S31、S33/ PMTC用ハンドピース



製品情報はこちら  
<https://bit.ly/3wERJFP>

管理医療機器・特定保守管理医療機器  
 ストレート・ギアードコントラアングル 医療機器認証番号: 229AIBZX00035000

商品のご注文は、お取引歯科材料店様までお願い致します。



カボウェブサイト

## カボデンタルシステムズ株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー15F  
 カー製品担当 TEL: 03-6866-7272 FAX: 03-6866-7273  
<http://www.kavo.jp>  
 KKSAB2106V1 KR-0251